平成26年度 公の施設目標管理型評価書

施	픪	殳	名	新潟市黒埼地区総合体育館							
管	理	者	名	(公財)新潟市開発公社	指定期間	平成26年4月1日	~	平成31年3月31日			
担	뇔	5	課	西区地域課							
所	右	Ē	地	西区金巻746番地1							
根	拠	法	令	スポーツ基本法							
設	置	条	例	新潟市体育施設条例							
施	設	概		敷地面積12,600㎡建築構造鉄筋コンクリート造主な施設内容(構成施設の内容)アリーナアリーニング室84㎡剣道場278㎡柔道場199㎡	2 1 2 1						

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、 体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念, 方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興 を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
	基準利用者数の達成	·年間利用者数 10万人以上	•H26年度利用者数:106,132人	Α	目標達成
	基準利用率の達成	・利用率平均50%以上(利用時間数/利用可能時間数) ※体育室・武道場を対象	·体育室利用率:83% ·武道場利用率:30% 平均56.5%	Α	目標達成
市民	サービス満足度	・施設利用者アンケートにおける接客の「満足」以上が 70%以上	•接遇項目 平均84%	Α	目標達成
	苦情・要望に対する対応	・利用者意見の収集及び反映に向けた取組の実施	・さわやか提案箱により利用者の意見収集 ・苦情要望には迅速に対応	Α	適切に実施
	設置目的に合致した サービス提供	・スポーツ教室延べ参加者数 9,000人以上	•H26年度参加者数:8,020人	С	目標不達成
財務	使用料収入の達成	•年間使用料収入(免除料金除<)2,686千円以上	·H26年度使用料収入∶2,694,635円	Α	目標達成
	管理運営経費の削減	・省エネ及び環境に配慮した取組の実施	・職員巡回時に不要照明消灯を実施 ・毎日開館閉館時に水道メーター確認 ・コピー等に裏紙を使用	Α	適切に実施
	地域貢献·地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年1回以上実施	・立仏自治会行事・黒埼元旦マラソン実施	Α	適切に実施
	配置人員条件の充足	・業務基準書に定める職員の適正配置	・日本体育協会認定各種資格、体育教員免許などを 保有した施設管理に必要な人員を配置	Α	適切に実施
	日常連絡の適切さ	・各種報告書の提出期限の厳守及び業務基準書に定められた報告内容の適切さ	・遅延なく適切に提出	Α	適切に実施
業務	安全確保体制の確立	・防災訓練 年2回以上実施 (消防訓練・救命救急訓練など)	・消防訓練及び心肺蘇生法訓練実施	Α	適切に実施
	事件・事故発生時の対 応の適切さ	・補償を伴う事故発生件数0件	・人身事故無し、AED使用無し	Α	該当無し
	当該施設の管理に係る 関係法令の遵守	・コンプライアンス研修 年1回以上実施	・コンプライアンス研修実施	Α	適切に実施
	業務基準書等に定める 事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・遵守した	Α	適切に実施
人材	配置人員のミッションの 理解度とスキルの習得 度	-職員研修を年6回以上実施	・施設内外研修実施、参加	Α	適切に実施
2013	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・遵守した	Α	適切に実施

【評価基準】

A:要求水準(=評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。 B:要求水準(=評価指標)を達成されている。 C:要求水準(=評価指標)を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・教室述べ参加者数において要求水準に達する事が出来なかった。定着した教室においては安定した参加者の確保が出来ているが、新規教室については参加者が少ない。館内掲示や広報をしてより多くの方に参加してもらえるように努めたい。 ・施設建設から30年以上経過し老朽化が目立ち、不具合も発生しつつある。計画的に修繕や工事を実施し、施設の維持管理に 努めたい。

・トレーニングルームのマシン新規入替えや更衣室に洗面台設置工事などを行った。

所管課による総合評価 (所 見)

施設数は多いが、計画的に巡回し、きめ細かく施設の維持管理を行っている。 利用者数、利用率、収入については目標を達成したが、スポーツ教室については要求水準に達していない。計画書では、スポー ツ教室の達成目標が400コマ、延べ参加者10,000人となっているので、今後の取り組みに期待する。